

2022年度の重点目標について全職員で話し合い振り返りを行いました。
2023年度も改善点を生かし保育の質向上を目指し取り組んでいきたいと思います。

重点目標1 子どもの成長過程を理解し、ひとりひとりに合った援助を行う。

○具体的な取り組み

- ・ひとりひとりの成長と共に、家庭の状況なども考慮し子どもの情緒の安定に努めた。
- ・保育者全員で意見を出し合い、同じ意識をもって保育することを重要視した。
- ・話し合う時間を設け、ひとりひとりへのその都度の適切な援助が出来るよう共有した。

○改善点

- ・子どものその時の状況から、思いを受け止め感じとることの意識を高めていく。

重点目標2 子どものやる気・意欲・興味を大切に、生きる力を引き出す。

○具体的な取り組み

- ・ひとつひとつの活動にねらいをもって取り組み、子どもの『できた』から『やってみよう』につながっていくことを大切に保育を行った。
- ・声をかけすぎず見守り、子ども本来の生きていくたくましい力が培っていくよう関わることを心がけた。
- ・出来たことを共に喜び、自信や自己肯定感につなげていけるようにした。

○改善点

- ・見守ること、待つことの大切さを実感しながらも声をかけてしまう面もあった。保育者間で再度確認したので今後の保育に活かしていきたい。
- ・食育の面で調理の簡単な手伝いもなかなか取り組めなかった。来年度はもっと食に興味をもてるような取り組みを考えていく。

重点目標3 保護者と共に子どもの成長について一緒に考え、子育ての楽しさをあじわえるようにつとめる。

○具体的な取り組み

- ・保護者の悩みや気づきに寄り添い、伝えるだけではなく一緒に考え保護者が選択できる丁寧な対応を心がけた。
- ・成長を共に喜び合うことで、悩みや困っていることを少しでも軽減し、成長過程を伝えながら先を見据えて子育てが楽しめるよう声をかけるようつとめた。

○改善点

- ・コロナ禍で玄関での対応だったので、今後は保護者対応の環境も考慮していきたい。
- ・日頃の園生活の様子や、子ども同士の関わりなど保護者限定の動画配信などでもっと伝えていけると良い。

重点目標4 防災の訓練や確認を徹底し、意識を高める。

○具体的な取り組み

- ・土砂災害警戒区域に一部分入っていることで、全職員で安全な避難の仕方を確認し、実際に想定した防災訓練を行った。
- ・訓練を通して振り返りを行い、いつでも子どもたちの安全を確保できるよう確認を行った。
- ・大きな布マットを用意し、地震などの際に日頃から隠れられるよう訓練以外でも遊びに取り入れた。

○改善点

- ・訓練を通して振り返りを行い、いつでも子どもたちの安全を確保できるよう確認を行ってきたが、訓練に参加できなかった職員とも共有し、ひとりひとりの意識をさらに高めていく。

【2023年度 重点目標】

- 1 子どもの『できた！』を大切に共に喜び、自信や自己肯定感につながる保育を行う。
- 2 保護者との信頼関係を築き、成長を喜び合い寄り添える丁寧な家庭支援に努める。
- 3 栽培や簡単な手伝いなど食への興味が広がる活動を取り入れ、食べる意欲につなげていく。
- 4 防災や日頃からの危機管理・ヒヤリハットへの意識を高める。